



須坂市立小山小学校だより

# 栃の子だより

平成 30 年 3 月 17 日

No.19

文責：寺島 寿一

あいさつ いのち うんどう・うたごえ えがお おもいやり

## 小山小学校の教育活動にご協力をいただき、ありがとうございました

平成 29 年度の 6 年生 73 名が、本日小山小学校を卒業していきました。小山小学校の学校目標「栃の木のように 深く根を張り 幹太く 枝葉ゆたかな人」となり、これから始まる中学校生活で、一人一人が二十一世紀を担う頼もしい人になってくれることを信じています。この素晴らしい小山小学校の卒業生そして在校生を育ててくださったのは、保護者や地域の皆様のお力です。本当にありがとうございました。

### 6 年生を送る会での一コマ

2 年生の歌「君に会えて」と行事での担任の先生の物まね



1 年生からは、小山小のチャンピオンのメダル授与



4 年生の恒例、学級担任のお面ダンス 3 曲披露



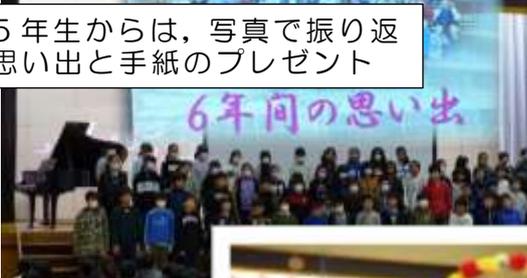
3 年生リコーダー「エーデルワイス」と贈ることわざ



6 年生 感謝の呼びかけと「次の空へ」の合唱



5 年生からは、写真で振り返る思い出と手紙のプレゼント



合唱「次の空へ」と「命～電池が切れるまで～」を通して、自分の命やお世話になった先生方への感謝の思いを伝えました。



6年生から先生方へ感謝の思いを伝える会

平成 29 年度 小山小合唱団  
さよならコンサート



コンクールに向けて練習した曲や様々なイベントで発表した思い出の曲を熱唱。

### 3 学期 終業式の話

平成 29 年度も今日の終業式と明日の卒業証書授与式を残すのみとなりました。

3 学期がスタートした頃と比べると日も長くなり、晴れた日は上着がいらなくなるくらい暖かいです。春が近づいていることが感じられます。

3 月は、別の呼び方で言うと「弥生」です。「草木がいよいよ生い茂る月」という意味です。グラウンドの桜のつぼみや栃の木の芽も膨らみ始めています。秋に葉っぱを落とし、枯れているように見えた桜や栃の木は、小さな芽を付け、次の春に向けての準備を進めてきたわけです。

みなさんも、1 年間の学習や生活を通して、その学年にふさわしい学力と態度を身につけ、そして育ててきました。明日の卒業証書授与式では、6 年生は 6 年間の成長を保護者や来賓・地域の方々に見ていただき、そして 1 年生から 5 年生は感謝の思いをもって送り出す大事な式となります。

その思いを伝え合うのは、背筋を伸ばしてお話を聞くことや「ありがとう・お元気で」という気持ちを込めて歌うことです。そんな素晴らしい卒業式になることを期待しています。

さて、卒業・進級にあたり、皆さんに 2 つの言葉を紹介します。それは、「画竜点睛」と「蛇足」という言葉です。

### 「画竜点睛と蛇足」

「画竜点睛」は、未完成だった竜の絵の目に瞳を書き入れると、完成した絵の竜が勢いよく天に飛びだっていったというお話から生まれた言葉です。

一方、「蛇足」は、完成した蛇の絵に余計な足を付け足したことで、一等賞のお酒を逃してしまったというお話から生まれた言葉です。

この春休みは、ぜひ竜の目に瞳を書き入れるように、今の学年の勉強や気持ちを仕上げ、そして立派に次の学年に駆け上って行ってください。

一方、春休み気分が浮かれて、やらなくてもいいこと、余計なことをやって、自分や周りの友だち・家族の体や心を傷つけたり、ダメにしたりしないようにしてください。「交通ルールを守る」「危険な遊び・行為をしない」など、春休みの生活のきまりを意識して、いい休みにしましょう。

そして、人・もの・時間そして今までの自分との別れをしっかりと行ってください。

特に、「今までの自分との別れ」は、その人自身が意識し変わるといことです。これまでの自分を振り返り、「愈けていた自分」「わがままであった自分」など、よくない自分との別れをしっかりと行って、新しい生活でのスタートをしましょう。

転退職される先生方…大変お世話になりました。ありがとうございました。

氏名	転出校等	在職	氏名	転出校等	在職
寺島 寿一	須坂小・須坂支援学校	4.3	金井 聡	須坂市立森上小学校	5
神田 由美子	小布施町立栗ガ丘小学校	5	平田 圭子	退職	6
中谷 寧	小布施町立栗ガ丘小学校	4	小山 弓子	退職	4
小林 由紀絵	須坂市立井上小学校	3	小池 美由紀	須坂支援学校	6
岡田 大輔	長野市立櫻ヶ岡中学校	1	小川 理恵	須坂市立森上小学校	1